



## 先進農家の露地野菜経営を学ぼう！ 県西地域広域講座「結城地域先進農家視察研修」を開催



照内康宏氏の話熱心に聴く学園生

受講生たちは講師の方々のお話を聞いて積極的に質問をしていました。また、普及センターに対しては「他の農家を見に行く貴重な機会です、大変勉強になった」「またこのような講座を企画してほしい」などの感想や要望がありました。

今後も普及センターでは、新規就農者にとって役立つ情報を盛り込んだ講座を企画していきます。

11月5日、県西広域講座（農業学園）を開催し、県西地域の農業学園生19名が八千代町の生産者と農業法人を訪問し、先進農家の露地野菜経営を学びました。

まず初めに農業経営士の照内康宏氏のほ場を訪れ、就農したきっかけ、日々の苦勞等のお話を伺いました。

次に青年農業士の高木勝弘氏のほ場を見学し、栽培管理のこだわり、導入している技術等についてお話を伺いました。そして、農事組合法人四季菜くらぶの集荷場を見学し、代表理事の中村清則氏から、法人の事業内容・方針等についてお話を伺いました。



高木 勝弘氏



中村 清則氏

## 野菜のブランド化プロジェクトチーム活動中！

茨城県県西農林事務所は、今年度新たに野菜のブランド化プロジェクトチームを立ち上げました。このチームは、県西地域の4JA、県西VFS、県西農林事務所の女性職員で構成され、女性ならではの視点で県西野菜の魅力を消費者に伝えてイメージアップを図るための方法を検討しています。

10月30日～11月1日には都内量販店で県西地域の野菜のPR活動を行い、野菜コーナーでのPRのほか、野菜を購入したお客様への電子レンジで野菜を簡単に調理できる調理器具のプレゼントや、イタリアンシェフによる料理の実演と試食を行い、お客様から大変好評でした。



都内量販店でのPR活動



# — 冬期のハボタン出荷を目指して — 切花ハボタン現地検討会を開催



11月5日、JA北つくば花き部会主催の切花ハボタン現地検討会が開催されました。切花ハボタンは無加温パイプハウス、露地で栽培され、冬期の寒さによって鮮やかな色に発色します。現地検討会では、部会員のほ場2か所を見学し、生育状況と今後の栽培管理について意見交換しました。

普及センターからは、病虫害防除としてオオタバコガ、ハスモンヨトウの今年の発生状況と防除、栽培管理として温度管理について説明しました。ハスモンヨトウは見学したほ場に散見されたため、参加者からは、今後の防除について熱心な情報交換が行われていました。

今後も普及センターでは、害虫だけでなくべと病などの病害対策に加え、気象に合わせた栽培管理の支援を続けていきます。



## 農業・農村男女共同参画セミナー参加者募集！

良い物、素晴らしいモノをどう発掘するか、どう磨き、商品とするか、その商品を求める人にどのように届けるのか、その魅力を伝えるべき販路をどう開拓するか。  
**6次産業化** に向けて、ご講演いただきます。

**日時** 平成27年12月17日（木）午後6：00～8：00（受付午後5：30～）

**場所** 結城地域農業改良普及センター 会議室（八千代町若1517-5）

**内容** **講演** テーマ「6次産業化への取り組みについて（仮）」

**講師** 茨城6次産業化プランナー 株式会社ミダス・ジャパン代表取締役 山本 知子氏

**その他** 女性農業者活動事例報告  
情報提供「本県における男女共同参画の取り組み」

**申込** 結城地域農業改良普及センター 担当 遠藤（TEL：0296-48-0184）

**主催** 結城地域農業改良普及センター  
茨城6次産業化サポートセンター（公益社団法人茨城県農林振興公社）

**共催** 農村女性ネットワークゆうき

**参加費  
無料**

## 土壌・肥料のはなし — ハクサイ —

ハクサイは、肥沃で、水はけがよく、通気性の良い土壌が適しています。根からの窒素吸収を多くするためには、根を広く張らせ、細根が発生しやすい土質が良いです。

ハクサイ栽培の土づくりでは、堆肥を投入し、耕土を深くします。また、pH6.0を目標にpH矯正を行います。



ハクサイに発生する主な生理障害には、カルシウム欠乏による縁腐れ・心腐れ症状、窒素の過剰吸収によるゴマ症、ホウ素欠乏による心腐れ症やさめ肌症があります。土壌診断に基づいた適切な施肥をしましょう。